

新県立大学の学部・学科(コース立て)、入学定員(案)について

平成27年9月10日

基本構想

(※名称はすべて仮称)

総合マネジメント学部 (定員160人)		健康発達学部 (定員80人)		
総合マネジメント学科 (定員160人)		健康文化学科 (定員40人)		こども学科 (定員40人)
グローバルビジネスコース	公共経営コース	健康社会コース	食健康コース	

○ 基本構想では、「健康な社会づくりをリードする人材育成」のため、「健康社会コース」を設置

↓

(今回検討の観点)

- 健康な社会づくりには、社会システム(政策)や産業・ビジネス面からのアプローチが必要。それを学ぶには、総合マネジメント学部における学習内容との連携が有効。
- 健康長寿社会への貢献を大学全体の特長として明確化し、より多くの学生が「健康な社会づくり」について学ぶことが望ましい。

検討案

- 健康な社会づくりをリードできる人材を育成するため、「健康社会マネジメントプログラム(仮称)」を設定し、学部学科に関わらず履修できるものとする。
上記に伴い、学部定員等の概数を次のとおりとする。

(※名称はすべて仮称)

総合マネジメント学部 (定員170人)		健康発達学部 (定員70人)		
総合マネジメント学科 (定員170人)		食健康学科 (定員30人)		こども学科 (定員40人)
グローバルビジネスコース	公共経営コース			
・地域の人と資源を生かして事業を展開できるビジネス・リーダーを育成する。	・地域課題を解決する地域社会のリーダーを育成する。	・全ての人のQOL(生活の質)の向上に寄与する食と健康のプロフェッショナルを育成する。		・地域の環境を生かした保育を創造し、課題解決ができる保育・幼児教育のリーダーを育成する。
【特長】 ・組織を動かし物事を変えていくマネジメント力 ・ソーシャルビジネスなど社会志向型の経営 ・起業する力 ・グローバルな視野		【特長】 ・地域の食育の推進力 ・食ビジネスの創出力 ・協働するコミュニケーション力 ・グローバルな視野		【特長】 ・発達障害への対応力 ・自然保育の指導力 ・協働するマネジメント力 ・グローバルな視野
全学共通で履修可能		健康社会マネジメントプログラム *		

*「プログラム」とは、特定の能力を身に付ける科目をパッケージ化したもの。